#### 「20ヵ月総合本科生プラス」 ここが Wセミナー 新規開講!

試験3ヵ月前の直前期に択一式科目を横断的に整理し、知識を磨き上げる「択一 予想論点マスター講座」をプラスした「20ヵ月総合本科生プラス」を新規に開講 します。絶対に押さえておかなければならない重要論点を中心に「問題演習⇒解 説⇒復習」形式で確認していきます。さらに過去出題実績のない予想される未出 論点まで押さえることができるスペシャルなコースです。

## 充実したアウトプットで ここが Wセミナー 強い基礎力を養成!

Wセミナーカリキュラムの最大の特徴は基礎期からアウトプット(問題演習)を充 実させていることにあります。インプットとアウトプットを同時に行うことで基礎力強 化に大きな効果を実現する「独自の合格システム」です。さらに各学習ステージの レベルに応じたアウトプットを実施するため、効果的にそして無理なく着実に知識 を確立していくことができます。

## 法改正情報も ここが きっちりフォロー!

途中で法改正があっても安心。目標年度に関わる法改正は講義の中やレジュ メできっちりとフォローいたします。その他合格に必要な情報は随時ご提供して いきますので、受講生の方はカリキュラムに沿って勉強だけに集中することがで きます。

## 負担のかからない ここが Wセミナー 学習ペース!

司法書士試験全11科目のうち、民法、不動産登記法、商法、商業登記法の4科 目で出題の約8割を占めています。この4科目が司法書士試験の知識の土台と なります。Wセミナーではこの4科目を始めに学習し、また週1~2回で比較的時間 をかけて学習するカリキュラムとなっています。社会人や学生の方など忙しい方に はぴったりのコースです。

#### 合格力養成·完成期 基礎力養成期 合格するためにはこのマイナー科目も大切な 得点源です。主要4科目で知識の土台を固め N P U T 主要4科目は週1~2回の講義ペース ②基礎講座〈マイナー科目編〉 た後に学習するので、効率的に学習できます。 1)基礎講座〈主要4科目編〉 で実施。司法書士試験のベースとな る4科目の基礎知識をじっくり学習、 【全31回·3時間/1回】 【全90回·3時間/1回】 <mark>理解</mark>することができます。また、記述式 択一式試験の最終チェック! 出題予想論点の総チェック、 民事訴訟法・民事執行法・民事保全法(13回)、 解法テクニックを伝授します。「ジャンプ答練」、「全国公開 試験の書式も併せて学習します。 民法(34回)、不動産登記法(26回)、商法・会社法(16回)、商業登記法(14回) 供託法・司法書士法(5回)、刑法(7回)、憲法(6回) 模試」と併せて受講すると高い相乗効果が得られます。 平成26年度 INPUT-OUTPUT INPUT-OÙTPUT INPUT-OÙTPUT INPUT-OUTPUT 7択一予想論点マスター講座 (4)トレーニング\*[121回相当分] (3)ミニテスト[121回相当分] 【全10回·3時間/1回】 民法、不動産登記法、商法・会社法、商業登記法、民事訴訟法・民事執行法・民事保全法、供託法・司法書士法、刑法、憲法 民法、不動産登記法、商法・会社法、商業登記法、 全国公開模試の \*トレーニングは自宅復習用問題集 民事訴訟法・民事執行法・民事保全法、 第1回は基本的 0 供託法・司法書士法、刑法、憲法 な問題を、ジャンフ 答練·全国公開 模試の第2・3回 TPU は本試験レベル、 「基礎講座 |各回講義に完全連動! 基礎講座で学習した 本試験予想問題 基本事項の確認は講義受講後時間を置かず、 知識を問題演習と解 を出題します。得 早稲田合格答練 すぐに問題演習を行うことがポイント! 説講義を通して本試 てきた知識を合格 各学習段階において総合的な理解度をチェックす 験に対応できる「記述 8 ジャンプ答練 [全8回] できる知識に磨き る復習テストです。問題は本試験と同形式で出題。 【全12回·3時間/1回】 式 の答案作成能力 あげます。 各学習段階の復習、理解度アップに役立ちます。 を身につけます。 ※解説講義あり 不動産登記法(6回)・商業登記法(6回) **(2) 全国公開模試 (**全3回) 6 基礎·応用演習 [全13回·2~3時間/1回] 基礎演習(10回)、応用演習(3回/午前問題演習1回・午後問題演習1回・解説講義1回)

#### ①基礎講座〈主要4科目編〉

主要4科目といわれる「民法」、 「不動産登記法」、「商法·会計 法 | 、「商業登記法 | は司法書 士試験全出題数の約8割を占 め、また他の科目の基礎となる 重要な科目です。Wセミナーで はこの4科目を初めに学習し、 基礎力をしっかりと固めます。ま た、学習初期段階での主要4 科目の確実な理解が学習全 体の理解の促進に大いに効 果を発揮します。

#### ②基礎講座〈マイナー科目編〉

合格するためにはこのマイナー 科目もしっかりと学習し、得点 源とする必要があります。マイ ナー科目のうち、「民事訴訟 法」、「民事執行法」、「民事保 全法」、「供託法」の理解には 民法の知識が必須。民法を じっくり学習した後にマイナー 科目を学習することで関連づ けながら効率良く学習すること ができます。

#### ③ミニテスト

ミニテストは毎回講義で配られ る確認テストです。 各回講義で前回実施した範 囲を中心に基本事項の確認 を一問一答形式の問題で確 認していきます。 自身の理解度を各回講義ごと にチェックし、間違えた箇所は テキストに戻り確認することで、

記憶の定着を図ります。

#### ④トレーニング

基礎講座のテキストに連動し た一問一答形式・記述式の自 宅復習用の問題集です。記憶 の定着には講義受講後すぐの 復習がとても大切となります。 このトレーニングでは問題掲載 の他に重要ポイントをまとめた 表や図、さらに発展問題も掲 載。最強の復習ツールとして効 果を発揮します。

### 5記述式演習講座

基礎講座で学んだ基礎知識 を問題演習を通して、記述式 試験に対応できる答案作成 能力を身につけていきます。解 説講義では問題文の読み取り 方や解き方、書き方を丁寧に 解説します。最初はうまく書けな い記述式答案も、この講座を 受講すればポイントを掴むこと ができ、記述式の答案作成能 力が飛躍的に向上します。

#### ⑥基礎·応用演習

講義の各段階で学習済みの 知識を範囲指定した上で本試 験と同形式の多肢択一式や 記述式の問題を出題し、各学 習段階で知識の理解度を確 認します。また解説講義では出 題範囲の知識を総整理してい きます。問題演習を通して、学 習の各段階での理解度を確 認し、理解できていない箇所は テキストに戻って確認する。こ の作業の繰返しで合格できる 知識へと磨き上げてきます。

## 7)択一予想論点マスター講座

基礎講座をひと通り学習した 段階で、合格に必要不可欠な 「択一式」の最終チェックを行う 講座です。出題が予想される論 点に的を絞り、多肢択一式の 演習を通して出題予想論点の 総整理、解法テクニックを学習 します。さらに復習用として一問 一答形式の問題を用意してお り、総仕上げを行っていきます。 この講座を受講することにより、 ジャンプ答練、全国公開模試と の相乗効果を促し、合格レベル の知識に仕上げていきます。

#### 8早稲田合格答練ジャンプ答練

ジャンプ答練は出題可能性の ある論点、推論問題、比較問 題などあらゆる問題をバランス よく出題します。記述式も毎回 出題し、より本試験に近い状 態で知識の確認および時間 配分のシミュレーションが可能 です。解説講義も各回実施す るので、全8回の答練を通して 知識をまとめ上げ、レベルアッ プを図ります。

## 至国公開模試①全国公開模試解説講經

本試験と同形式、同時間で実施 する、全国規模で開催する模擬 試験です。Wセミナーの模試は本 試験・最新傾向を徹底的に分析 し、全問新作問題を出題します。 また、全国版総合成績表、個人 別成績表の2つの成績表で科 学的に弱点を分析。本試験直前 の効率的な学習を可能にします。 さらに、「全国公開模試解説講 座」を受講すれば、「全国公開模 試」を最大限活用できます。

# 特典 2014 年目標「20ヵ月

総合本科生プラス」 「20ヵ月総合本科生」 「20ヵ月本科生」をお 申込の方は無料でご 利用いただけます。

平成26年度

司

法

書士口述試験

同

法

筆

記試

終合格

## 各コースに含まれる講座

「20ヵ月総合本科生プラスト (1)(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(10) 「20ヵ月総合本科生」 1234568910 「20ヵ月本科生」 123456